

オープニング リマークス

14:30-14:35 株式会社 博報堂 顧問 エグゼクティブクリエイティブディレクター 宗形 英作

ゲスト講演 良品計画の危機を救った、トップマネジメントの言葉とは

14:35-15:35 「無印良品」復活と改革を導いた、経営者に学ぶ哲学

- 「仕組みづくり」こそ、リーダーの仕事
- 経験と失敗から学ぶ～「覚悟を決め」仕事に向かい合うことの重要性～
- 改革・変革を目指すリーダーに必要な言葉や振る舞いとは

株式会社良品計画 名誉顧問

株式会社松井オフィス 代表取締役社長 松井 忠三 氏

プロフィール 1949年、静岡県生まれ。73年、東京教育大学(現筑波大学)卒業後、西友ストア(現西友)入社。92年良品計画へ。総務人事部長、無印良品事業部長を経て、2001年社長に就任。組織の風土改革をすすめ、業績をV字回復に導き、07年には過去最高売上高となる1620億円を達成。08年より代表取締役会長(兼)執行役員。15年5月株式会社 良品計画 名誉顧問(現任)。

主な著作として、『無印良品は、仕組みが9割』、『無印良品の、人の育て方』、『覚悟さえ決めれば、たいていのことはできる』、『無印良品が、世界でも勝てる理由』。



セッション 1 (講演)

15:35-16:05 言葉の経営学 –未来は言葉でつくられる–

やや乱暴な議論になることは承知の上で、経営を2つに分けて考えたいと思います。それは数字の経営と言葉の経営です。過去を分析し、現在を把握するには「数字の経営」は欠かせません。一方で、世の中にまだ存在しない何かを構想し、人を巻き込み、カタチにするにはどうしたって「言葉の経営」が必要となります。ところがどうでしょう。現実には数字と同じように言葉を大切に扱う企業は、そう多くはないようです。数字をツールに経営を管理するのがマネジャーだとしたら、言葉をツールに構想をつくりあげるのはリーダーの役割。本講演では、未来を構想し、現在の一步を規定する「ビジョン」と「コンセプト」のプロセスについてお話しします。

TBWA \ HAKUHOUDO Senior Creative Director 細田 高広

プロフィール 博報堂入社後、米国のTBWA \ CHIAT \ DAY を経て現職。日産、アディダス、AIGなどのグローバルブランドを担う一方、多くの企業において企業ビジョンや事業・商品コンセプトの策定に関わってきた。2016年、North Asia Creator of the Yearに選出。その他、カンヌ金賞からACCグランプリまで国内外で受賞多数。著書に「未来は言葉でつくられる」(ダイヤモンド社)などがある。



16:05-16:15 Break

セッション 2 (対談)

16:15-17:00 「動かす言葉」～「言葉」で価値を共有する。言葉で「市場」を作り出す。～

- セッションを通じた気づきの共有
- 課題解決へ向けた質疑応答
- 課題解決へのヒント共有

株式会社良品計画 名誉顧問

株式会社松井オフィス 代表取締役社長 松井 忠三 氏

TBWA \ HAKUHOUDO Senior Creative Director 細田 高広

ファシリテーター 株式会社 博報堂 ブランド・イノベーションデザイン局 コンサルタント 岡田 庄生

プロフィール 2004年博報堂入社。企業ビジョンやブランド、商品開発の支援を行う博報堂ブランドデザインに所属。法政大学社会学部「コミュニケーション・デザイン論」講師。宣伝会議「ファシリテーション力養成講座」講師。著書に『買わせる発想 相手の心を動かす3つの習慣』、『お客様を買う気にさせる「価値」の見つけ方』。

